

- ・ 低速・デザイン性のある車両で「まちなか自動運転」の社会実験を実施。
- ・ 呉駅かられんがどおりへの回遊性向上と併せ、呉駅前2階デッキの歩車混在空間の整備に向けて実証を行う。

R5進め方(案)

1 実施時期

令和6年1月18日(木)～21日(日)の4日間を予定

2 実験車両

NAVYA社「ARMA」(自動運転シャトルバス)
 全長×全幅×全高：4,750mm×2,110mm×2,650mm
 乗車定員：15人 航続距離：100km 速度：18km/h

3 ルート(案)

呉駅とれんがどおりを結ぶルート(右図)

〈距離・所要時間〉

約2km、約15分

4 実施主体

呉市

5 連携機関

国土交通省広島国道事務所

6 れんがどおり、中通り2丁目等と連携した取組み

例)・乗降場周辺での出店

・デジタルスタンプラリー ・店舗への誘客

・車内ディスプレイの活用 ・車体ラッピング 等

※ 効果的なものを
峻別して実施

<実験テーマ>

- 呉駅から「れんがどおり」等への回遊性向上
- デッキ上における歩行者と自動運転車両の共存

【ルート図】



交通社会実験の作業スケジュール

- 7月末に通信環境調査、走行環境調査を実施し、調査結果を基にルートを確認。
- 12月には特別装置自動車の公道実証実験に係る道路使用許可に向けた路上審査や公道審査を予定。
- 関係機関と連携しながら、R6.1の実験実施を目指す。

